



創作活動

マイはしづくり

対象	時期	人数	所要時間	活動場所	費用	指導員	関連動画
小学校 中学年～	通年	—	2～3時間	学習室	教材費： 240円/1人	—	—

概要

地元長野県の木曾産の檜（ひのき）を削ったり磨いたりして、世界で一つしかない自分の箸「マイはし」を作ります。

準備物

団体で用意するもの

- ・マイはしづくりセット（売店で購入）
- ・新聞紙
- ・鉛筆
- ・定規

自然の家で貸し出すもの

- ・木工用ナイフ
- ・電熱ペン

活動例

①活動準備

箸の形を「四角柱型」か「八角柱型」にするか決める。（八角柱から円柱にすることもでき、高度な技術が必要な「三角柱」や合格する箸「五角柱」にチャレンジしても良い。）

②制作

◎ 四角柱型

- ★原木が四角柱なので比較的作りやすい。
- ★電熱ペンで文字を書きやすい。
- ★紙やすりだけでできる。



柄の部分



先端部分

1. 紙やすりで原木の表面を磨いたり、角が丸みを帯びるように磨いたりする。

※まず粗め（100番紙やすり）で先端を細くする。



2. 先端の細さは、好みに合わせる。



◎ 八角柱型

- ★木工用ナイフを使用する。
- ★持ちやすい。
- ★電熱ペンは、文字は適さないので、模様が良い。

1. 原木の柄の裏に鉛筆で八角形の印をつける。



2. 印から先端付近まで、木工用ナイフで削る線を描く。



3. 線に沿って、木工用ナイフで削る
(※ 削りすぎないように注意!)



4. 八角形の各面を磨いたり、角が丸みを帯びるように磨いたりする。
5. 先端まで八角形を維持するのは難しいので、中間から先端は円柱にする。

③電熱ペンを使用する。

★やけどをしないように気をつけてください。

1. 電源を入れ、電熱ペンの先端を温めておく。
※300~400℃の高温になります。
先端の金属部分には触れないでください。
※大人が近くについていてください。



2. 柄の部分に鉛筆で下書きする。

3. 電熱ペンで下書きをなぞるように描く。
※電熱ペンを強く押しつけると、先端が破損してしまいます。
※ゆっくりとやさしくなぞってください。

文字や模様
など書いて
自分らしい
箸(はし)を



④仕上げ (※自宅で行ってください。)

★仕上げをしないと、醤油やソースの色がつきます。

1. ティッシュペーパーにオリーブオイルを少量つける。
2. オイルを箸に染み込ませるように塗る。
3. 上下の端の部分は念入りに塗る。(1日乾かす)
4. ザラザラ感が残ったら、再び紙やすりで磨き、オリーブオイルを塗る。



⑤おまけ「箸置きづくり」

- ◎小枝を拾ってきて、木工用ナイフで削り箸置きを作ってみてもよいでしょう。
自然の家の木(小枝)を思い出として、残すことができます。



留意事項

- この活動には研修指導員はつきません。見本等を参考にしてください。
- 荒天時の代替えプログラムとして計画できます。
- 活動終了後は、道具の数を確認し、自然の家で借りた物事務室に戻してください。
- 使用した活動場所の掃除を念入りにし、忘れ物がないか確認してください。
- 木くずなどのごみは、まとめて事務室へお持ちください。